

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2022年 2月 14日

「仙台支社での現業機関における柔軟な働き方の実現について」

に関する申し入れ

2022年2月10日に申9号団体交渉を行いました。概要を記載します。
詳細など不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

団体交渉①

(1項)安全はトッププライオリティである事が実感・実現出来る運用を行うこと。また、お客さまサービスや利便性の維持・向上に繋がる施策とすること。特に東日本大震災の経験を踏まえ、異常時対応・災害対応などには「安全・健康・ゆとり・働きがい」のある柔軟な運用を行うこと。

(回答)これまでの役割分担にとられない柔軟な働き方の実現により、安全・サービスレベルの向上を図っていく考えである。

【主な議論】

- ・安全はトッププライオリティである。
- ・柔軟な働き方により新しい業務につく際の見習い終了時などの不安申告があれば、解消していく。
- ・体調不良時には、無理させないことは今までと変わらない。
- ・災害復旧時等については、今後、システムを超えた連携はできるところから行っていくが、食料確保の条件等などで必要最低限の出勤となる場合はある。その際は、業務指示等で混乱の無いように行う。
- ・ネームプレートは実施日に間に合うように準備している。名刺は検討中。
- ・フロア名は、山形統括センター乗務業務フロアや山形駅業務フロア等になる。(概ね決定)
- ・C27、C29で駅業務を行う際は指定されている時間から業務につけるように徒歩時分をとっている。逆も同じ。
- ・C27、C29において基本的には改札業務(お客さま案内B)で考えている。列車遅延時の対応は、乗務業務フロアの指示等、指揮命令系統による。駅業務が延長になる場合は考えづらいがその際は、駅業務フロアの副長と乗務業務フロアの副長等でやり取りを行い、労働時間管理は適正に行う。(列車遅延の状況によっては、食事時間の確保で駅業務の時間開始などの変更などは行うが、ケースバイケースである。)
- ・業務指示については、変形日勤と同じで上長の指示。
- ・働き方の変化によって意図しない事象が発生した場合、責任追及はしないが、再発防止のための確認は行う。
- ・実施日まで、教育など必要な準備は行う。(バックヤードには内勤者もいるのでサポートは出来る。)
- ・今のところ、業務の融合はC27、C29で考えている。変形日勤や「業務指示」はあまりなじまないと考えている。
- ・職場説明についても職場において行う。